

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月11日
事業名	レセプト審査事業	担当課・係名	町民課 保険年金係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	37
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	医療機関からの診療報酬明細書（レセプト）を審査し過誤請求等を見つけることで、保険医療費の適正化を図る。				
対象 (誰を・何を)	医療機関からの診療報酬明細書（レセプト）				
内容	神奈川県国民健康保険連合会により1次審査を行った後、送付されてくる診療報酬明細書を点検し、疑義のあるものについては国保連合会に再審査のため返戻する。				
根拠法令・条例等	国民健康保険法第45条第4項				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	23	41	95
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	23	41	95
	職員人数 (概算職員数)	人			0.57
	人件費計 (b)	千円			1,322
総事業費 (a)+(b)	千円	23	41	1,417	
事業費内訳	需用費：36千円 役務費：59千円				
H 25 年度					

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① レセプト件数	件	161,838	151,928	160,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 再審査申出件数	件	2,689	2,439	2,500
	②				
成果指標 (達成度等)	① 減点となった件数	件	661	791	800
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他				
	理由	行政に対する信頼性が特に高い事務事業である。				
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他				
	理由	外部委託で行うこともできるが、現状よりコストが高くなる。				
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	理由	保険業務の賦課決定・保険証交付やシステム移行時期などに、レセプトを審査の担当職員が、保険業務を受け持たなければならない場面が多く、保険業務の体制の強化が必要。				
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他				
	理由	任期付職員の人件費が主であり、業者委託で行うより効率的である。				
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他				
	理由	任期付職員の人件費が主であり、削減は図れない。コスト削減を優先すると、点検件数の減少や再審査申出件数が減少することとなる。				
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">評価理由</th> </tr> <tr> <td></td> <td>レセプト審査業務を所管する、保険業務の体制強化が必要。</td> </tr> </table>	評価理由			レセプト審査業務を所管する、保険業務の体制強化が必要。
	評価理由					
	レセプト審査業務を所管する、保険業務の体制強化が必要。					
<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要						
<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要						
<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）						

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
保険業務の賦課決定・保険証交付やシステム移行時期などに、レセプトを審査の担当職員が、保険業務を受け持たなければならない場面が多く、保険業務の体制の強化が必要。
② 平成26年度に着手する事項
レセプト審査を委託した場合のコストやレセプト審査体制の見直しについて検討する。
③ その他（課題、調整事項等）
レセプトを審査を担当する短時間任期付職員の配置。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

レセプト審査体制については、改善を要望しているが平成26年度は現行の体制のままが予測される。新たに、療養費適正化の実施を検討する。 ・療養費適正化については、効果等検証後年度途中からの国保連に委託を検討する。
